

令和3年度 医療安全セミナー 実施報告書

【主催】 厚生労働省中国四国厚生局・四国厚生支局

【開催日】 令和3年11月 1日（月）から

令和3年11月30日（火）まで

令和3年度医療安全セミナー実施報告書

I. 開催の概要

1. 企画の概要

(1) 目的

医療安全対策に関する知識等の習得を行うことにより、医療機関の安全管理者の資質向上を図り、もって医療の安全性の向上を図る。

(2) テーマ

「みんなで考えよう ～医療の安全～」

(3) 開催方法 WEB配信

(オンデマンド形式にて、参加登録者のみへの限定配信)

(4) 配信期間 令和3年11月1日～30日

(5) 対象者 中国四国9県に在住又は勤務する以下の者

(a) 医療機関において、医療安全管理体制の中心的役割を行う者

ア. 医療機関管理者 イ. 医療安全管理者

(b) 県、保健所設置市において、医療安全に関わっている者

(c) その他、医療安全に関心のある者

2. プログラム

演題 1. ワンオペ医療安全管理者の「楽」と「苦」～応援プロジェクトの取り組みと医療安全管理者経験時の工夫から～

講師 公益財団法人日本医療機能評価機構 教育研修事業部 副部長
遠田 光子

演題 2. 高齢者の転倒・転落と薬の関係

講師 市立芦屋病院 薬剤科部長 同 サポートイブケアチーム 薬剤師
岡本 禎晃

演題 3. 医療事故当事者への支援を考える ―医療従事者に焦点を当てて―

講師 患者サービスセンター 看護師長
川谷 弘子

演題 4. 医療安全の基本的な知識

講師 岩手医科大学 前看護学部長
嶋森 好子

演題 5. 真に効果のある安全対策とは ～対策に潜む落とし穴～

講師 電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授（情報学専攻）
田中 健次

演題 6. レジリエンス・エンジニアリング理論に基づく医療安全への統合的アプローチ：Safety-II

講師 独立行政法人労働者健康安全機構 理事
中島 和江

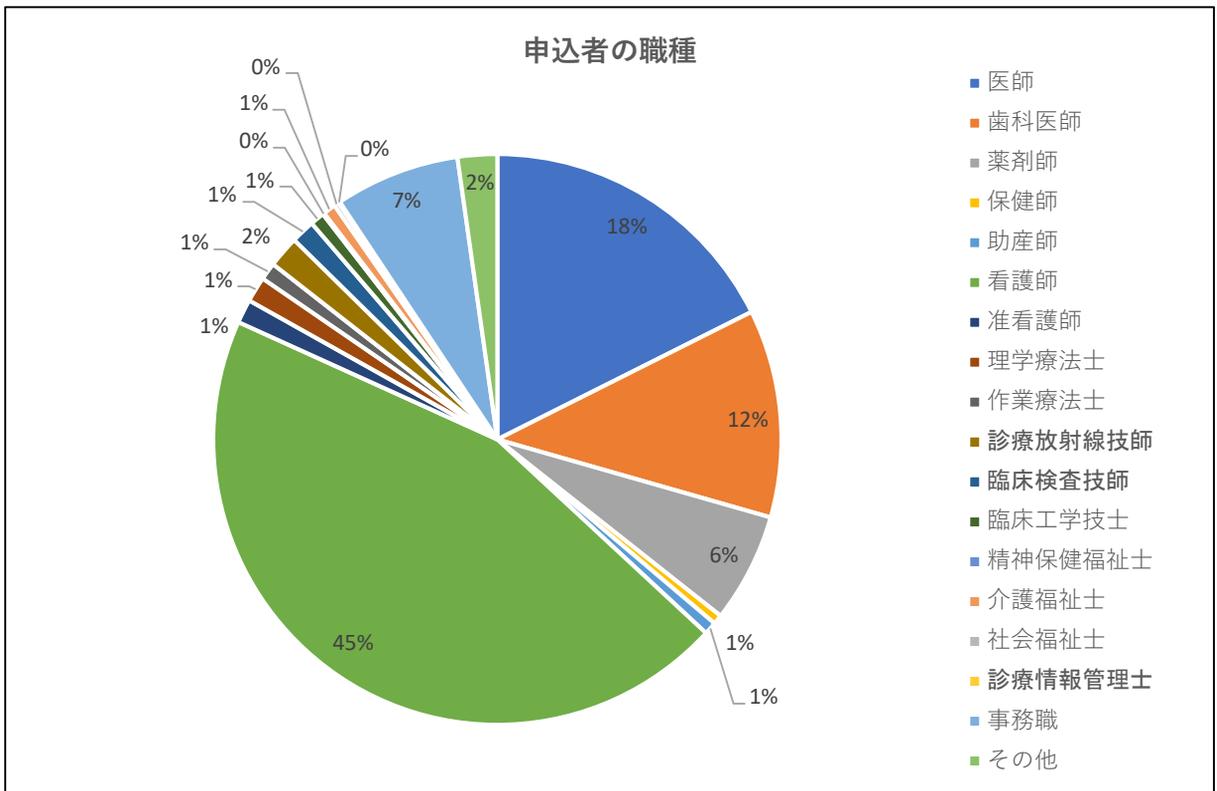
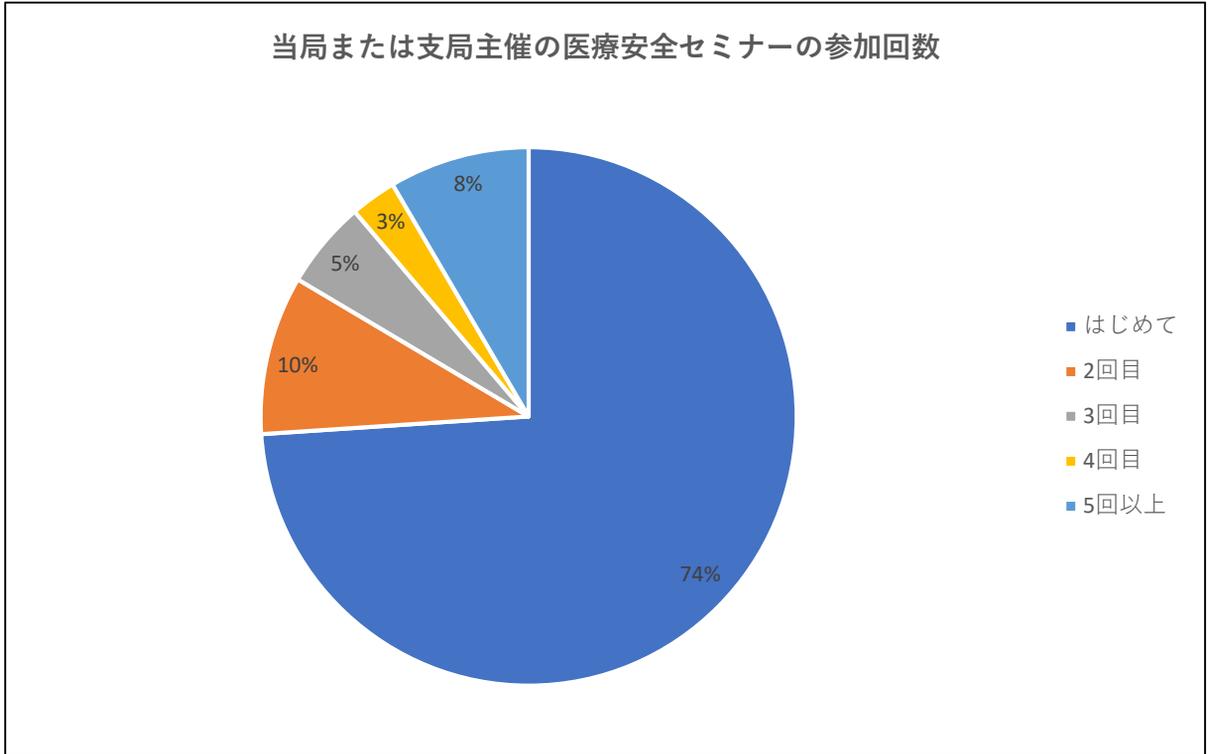
演題 7. 前向きなインシデントレポートの活用方法について

講師 上尾中央総合病院 特任副院長
長谷川 剛

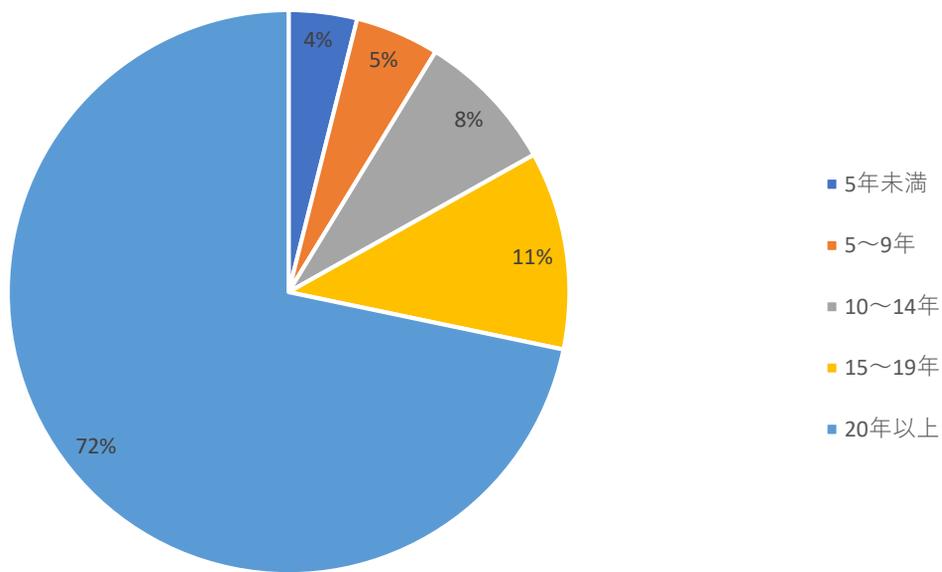
II. 結果の概要

1. 事前登録者数 1124名

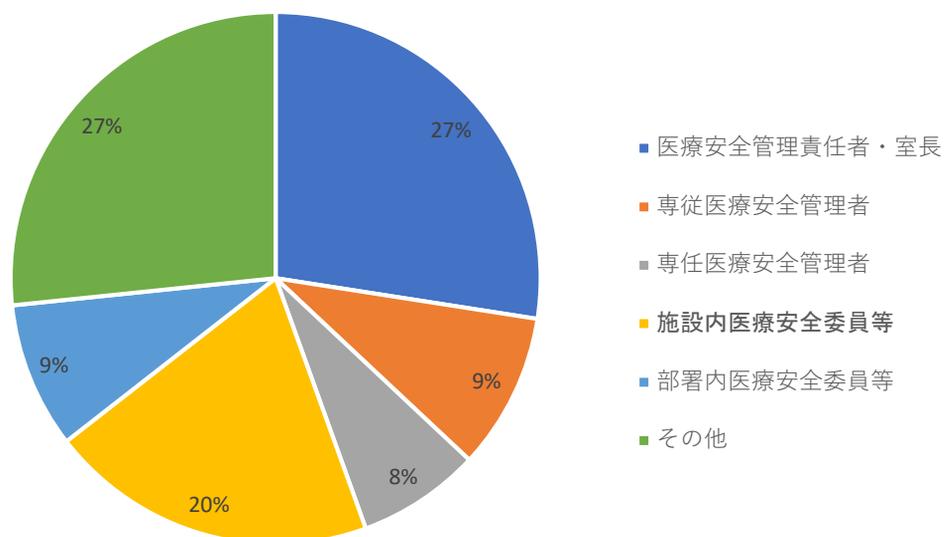
2. 申込時アンケートの集計結果



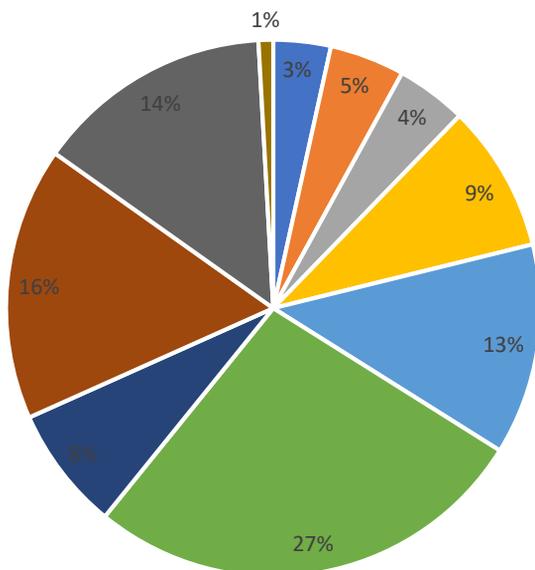
職種についての経験年数



申込者の職位

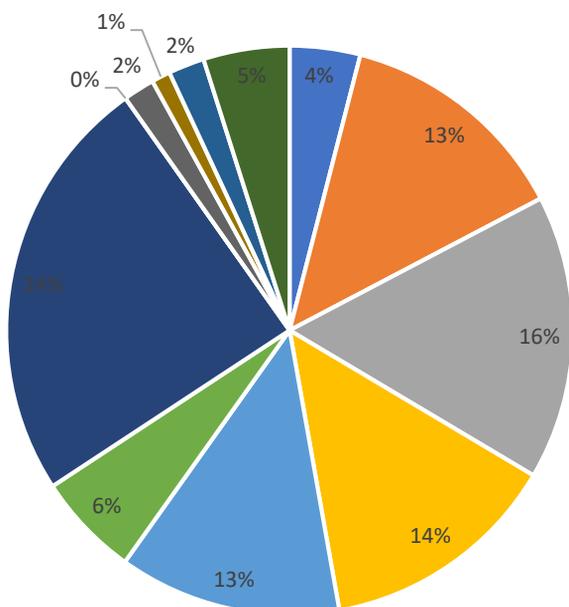


参加地域



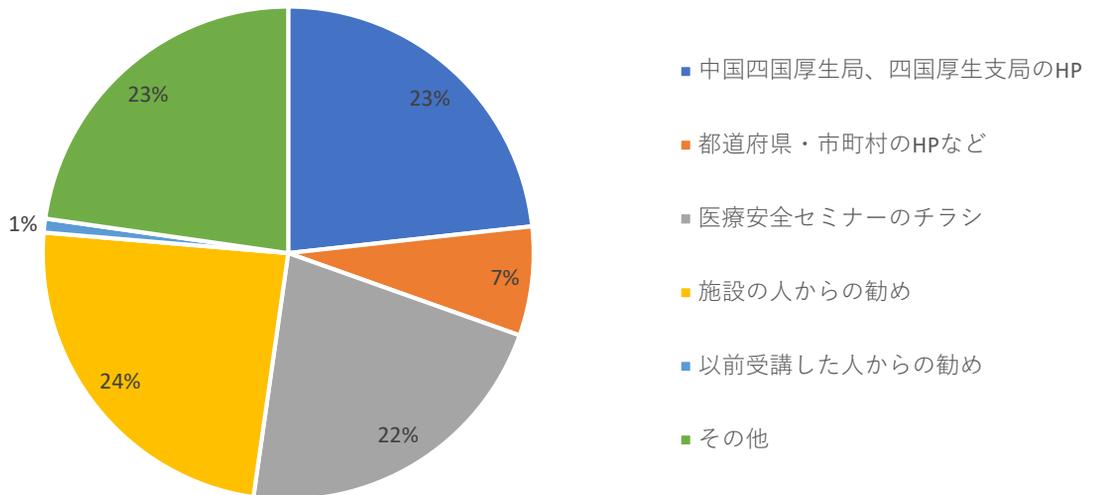
- 鳥取県
- 島根県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- その他

施設の形態

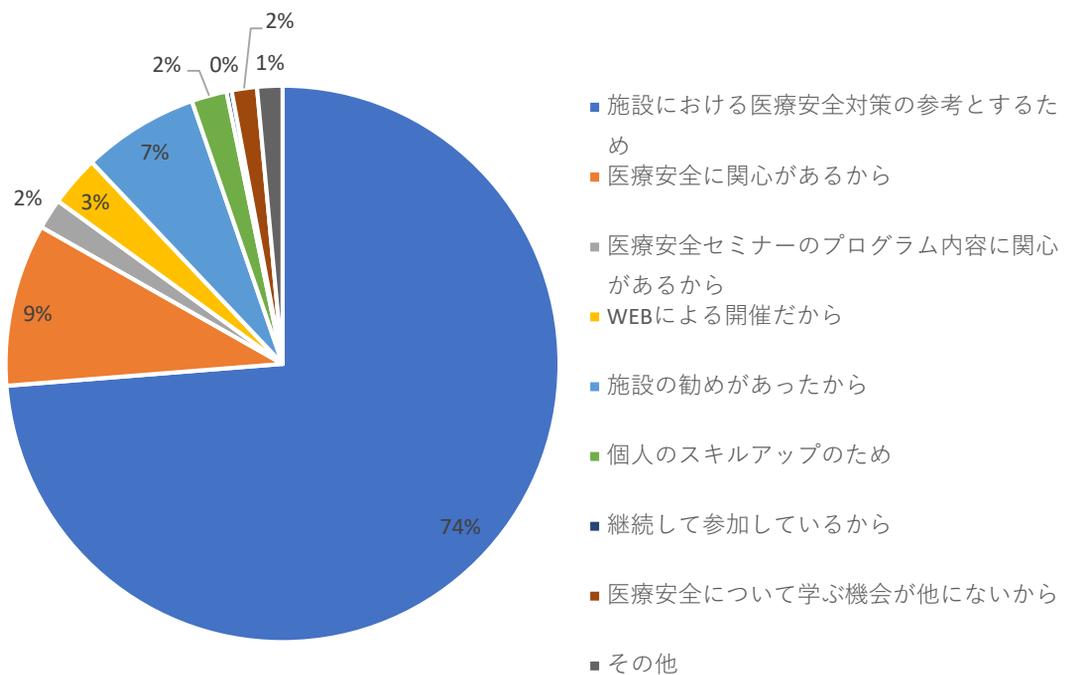


- 病院（50床未満）
- 病院（50床～100床未満）
- 病院（100床～200床未満）
- 病院（200床～300床未満）
- 病院（300床以上）
- 診療所（有床）
- 診療所（無床）
- 助産所
- 薬局
- 介護サービス
- 訪問看護ステーション
- その他

医療安全セミナーを知った方法



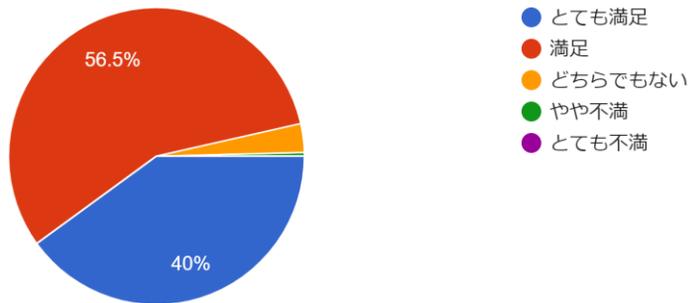
セミナーへの参加理由



3. 視聴後アンケートの集計結果

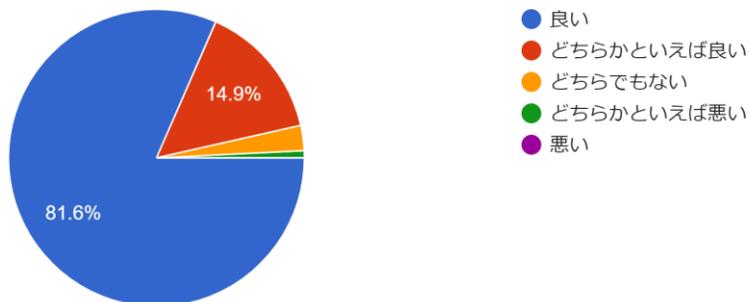
(1) セミナー全体の満足度について

255件の回答



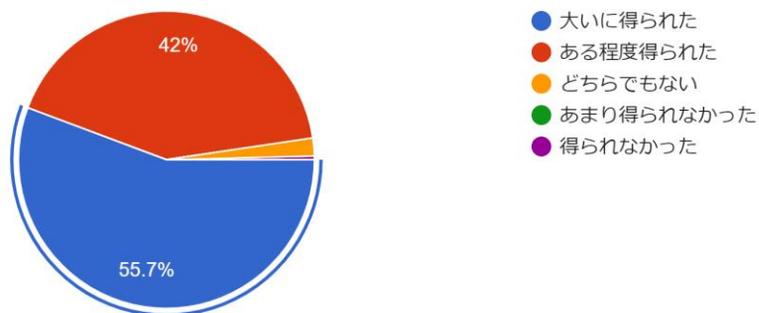
(2) WEBによる開催について

255件の回答



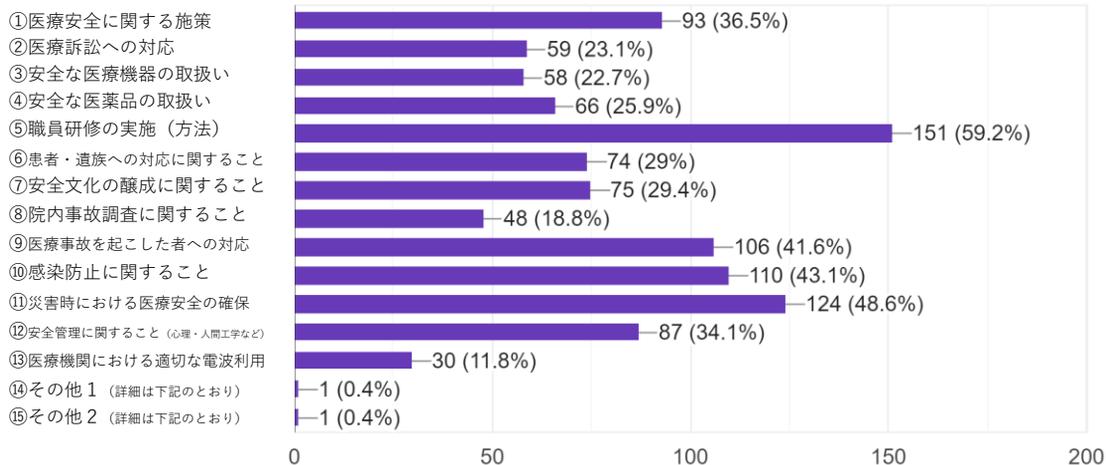
(3) 医療安全についての知見を得ることができましたか？

255件の回答



4. 今後、希望される講演等のテーマについて、ご記入ください。（複数選択可）

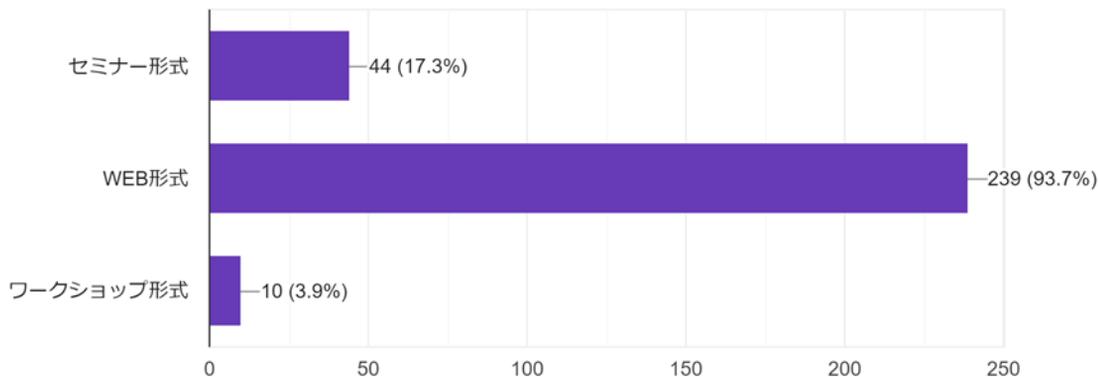
255 件の回答



（その他の詳細）⑭その他（内服薬注射の誤認防止対策についてバーコードリーダーがない場合）
⑮その他（①インシデント・アクシデント事例分析方法・対策、②確認方法）

5. 今後、希望される開催形式について、ご記入ください。（複数選択可）

255 件の回答



6. 今回のセミナーについての感想やお気づきの点やご意見等がありましたらご記入ください。

※一部抜粋

- 貴重な講演をありがとうございました。

前向きなインシデントレポートの活用方法や、医療者側の事故当事者への対応など、特に参考になりました。web 開催でしたが、音声も聞き取りやすく問題なく聴講できました。

また自施設で受講できたため、交通費や移動時間、宿泊等を要すことなく大変助かりました。

- 医療安全管理者への配慮を感じたセミナーでした。

とても分かりやすいセミナーで聴きやすかったです。倍速モードもあり、限られた時間で取り組みには良い方法だと思います。

- 研修への参加が困難な中、WEB での研修を開催していただきありがとうございました。

今回の研修内容は、常日頃気になっていた内容ばかりで非常に勉強になりました。現場で活用させていただきます。

- すべての講演、非常にわかりやすく勉強になりました。

WEB での参加は自分の空いている時間を利用して聴講できる利点があり大変助かりました。来年以降も WEB 参加ができるようお願いしたいです。

- 先生方に専門的な立場、色々な角度から詳しくリスクマネジメントについてご講義して頂き大変勉強になりました。 何度も聴講して日頃の仕事の中で活用して行きたいと思います。

- Web 研修だと自由な時間に聴講することが出来、講義の数が多かったが、1 か月かけて受講することができた。医療安全管理者の役割や一人で苦悩している方への労りの言葉がありうれしかった。その苦悩を医療安全管理者以外の方々にも知ってほしいと思った。

現場のスタッフに聴講してもらいたい内容がいくつもあったので伝えていきたい。

- 自分のいい時間に聴講できたので良かった。

内容も自分の知りたかった内容やインシデントレポートの活用方法など今後役立つことができる。報告のあり方も防げた事例にスポットを当て未然に防げたことに着目していくことが必要であると感じた。

- 講演内容の通りだと共感したが、実際には現場では思うようにシステム構築できなかったり、他施設での取組について当院でも実施したいと思っても現場の意見は思うように統括できない

- 7つの講演非常に意義深い内容でした。内容も幅広く、簡潔にまとめて頂き聞きやすかったです。40分の講演時間もちょうど良かったと感じています。

- 普段聞けない講師の方々の話を聞いて充実した研修を受講できて良かったです。講師自身の体験談を通じわかりやすかったです。その他、インシデントレポートについて、正直今まで自分は、どこか責めたというか反省文のように思っていました。なぜ間違いに気づけたのかなど確認することによりその後の安全対策が前向きなよいものになるのだと思いました。あと、考えた対策が本当に意味があるのか検証することも必要と考えました。